

「人生を楽しむために…Ⅳ」

これまで、こちらの記事の中で「人生を楽しむために」と題しましたシリーズをⅠ～Ⅲまでお届けして来ました。お蔭様でご好評をいただき、またいろいろなお声いただきました。大変ありがたいことです。今回は、(他の記事との関連性も含めまして) 続編として、「人生を楽しむために…Ⅳ」をお届けしたいと思います。

その①

人はいろいろなことを楽しむため、いろいろな経験を楽しむため、そして幸せになるために、幸せを感じるために、この世に生まれて来ているはず。

その②

この世の中を、そして自分の人生を楽しく生きて行くための唯一の最強アイテムは自分自身だと思っておきましょう。あなたの人生に於いては、あなた自身が最強最大のパワースポットです。

その③

自分自身の価値を自分で認めれば、その分、仕事もお金も人も、それに見合ったものがやって来る…
ですが、自分の価値が現れるのを制限しているのは、誰であろう自分しかいない。他人が制限したりはしない。
…自分が認めた分だけ、まわりもその人の価値を認める。…自分が認めたと同じ分だけです。
…だから、決して自分を卑下しないでおこう…あなたの価値は、そんなもんじゃない…スゴイ価値ある存在です。
自分を好きでいましょう。…その方が、自分の価値を感じられる。

その④

大抵の方が、自分自身の価値を低くみている…自分を認めると、何か傲慢になってしまうのでは…と心配もしている。…イヤイヤ、自分を認めれば、今まで以上に謙虚になれるし、優しくなる。そして、他人のことも認めることができるようになる。…そして、今まで以上に、あれもやりたい、これもやりたいというイイ欲が湧いて来る。自分さえ良ければイイという、変な我欲ではなくて…

その⑤

私たちは、自分の特性・特長、天から授かったもの、を大いに活かして、関わりのある人たちのためになるように生かされていると思う。だから、出し惜しみしないで、大いに自分自身を出して行こう。
それでもし、どうのこうのと難癖をつけてくる奴がいたとしたら、そういうのは無視しておこう。

何にでも難癖をつけて、自分がマウントポジションを取りたがるレベルの低い輩は、どこにでもある程度いるので、そういうのは無視して相手にしないでおこう。それで何の問題もない。

その⑥

自分の特性を大いに出して行けば、仕事もお金も人も集まって来て、ウマく行くようになっていく。
だから、自分の持っているものを、手抜きしないで一生懸命出して行きましょう。
大人物は別にして、普通の人は、手抜きをしないで一生懸命やってた方が、自分自身を認めやすくなって行くと思う。

その⑦

…何かで、自分以外の他人からのサービスを受けるくらいなら、自分からのサービスを受けた方が絶対にイイ。
よそのお店に行くくらいなら、うちのお店に来た方が、あなたにとって絶対にイイ。…このくらいの感覚でいて、自分の提供できるモノ、提供できるコトを、もう100%出して行きましょう。
それがお客さんのためだし、自分自身のためだし、ひいては世の中のためでもあります。

その⑧

何か事業をしているのなら、繁盛して利益を出して、お金の循環がだんだん太く大きくなって行けばいい。
自分だけが儲かればいいというのも問題だけど、自分の利益を度外視してというのも問題。
お客さんに喜んでもらって、取引先等、関係者にも喜んでもらって、自分自身もしっかり利益を出して行くというのが素晴らしい。…お金も、そして喜びも、世の中に循環して行きます。

その⑨

他人をお手本にしたり、誰かに憧れたりするのは良い事だと思うけれど、自分は自分以外の何者にもなれない。
他人には決してなれない。自分自身以外になろうとはしない方が絶対にいい。
自分は、自分。私は、私。それ以外の何者でもない。

その⑩

前にも言いましたように…こうすれば必ず成功するという、云わゆる「成功法則」というものはありません。
そんなもの、あり得ません。「成功法則」は人それぞれ、100人いれば、100通りの「成功法則」があります。
人それぞれ、違って当たり前。「自分自身の成功法則」は、自分が試行錯誤の上、創り上げて行くものです。
また、その過程がとても面白くもあるし、素晴らしい経験であると思います。(エステBプラン vol.32「成功の法則…Ⅱ」参照。)
最近では、“私は〇〇というような苦勞をいろいろしたが、幾度も艱難辛苦を乗り越え、成功を掴みました”という類いのことをアピールしている人たち、またそういう SNS や宣伝等をよく見かけます。何かの情報商材関係の宣伝に多いです。
何か苦勞をいっぱいして、成功めいたものを掴むのは、スゴイことではあると思うのですが…

そんなにいっぱい艱難辛苦を経験しなくても、わりとサクッと成功するという事例があってもいいはず。自分が途中の過程で何か経験したことが大した苦勞だと感じなくても、別に普通に成功してもいいですよ。むしろ、そちらの方がスゴイかもしれません。
そういう事例は多いはず。 「成功」にはいろいろな道があって、いろいろなカタチがあります。 “こうじゃないといけない…”、“こうしないとイケない…” などというもの、そんなものはありません。
「自分の成功法則」は、自分が試行錯誤しながら創って行くものです。それが、また楽しくもあるはず。

その⑪

物事がウマく行っている人(ウマく行っているように見える人)、また成功者と言われる人には、いい事ばかりが起きているの？
そんなことはないですよ。それは、あり得ないですね。
どの人にも同じように、良さそうに見える事も、悪くてマズそうに見える事も同じように起きています。そのはず。
良さそうに見える事が起きた時は、そのまま喜べばいいのですが、悪くてマズそうに見える事が起きた時…そんな時には、物事がウマく行っている人、成功者と言われる人は、“まっ、いいか。しょうがない。そのうち何とかなるだろう”と、あまり深刻にならない。“起きた事は、起きた事。何か意味があるんだろう”という感覚。…これ大事です！

その⑫

善悪を決めつけない…善悪を判断しないでいいのなら、判断しないでおこう。…私にとっての善は、誰か他人にとっての悪かもしれない。
誰かにとっての悪が、他の誰かにとっては善であるかもしれない。
テレビ、特にワイドショーなどでは、ちょっとしたことで、善か悪か、白か黒か、決めつけたがっているように思えます。視聴率のためにしょうがないのかもしれませんが…。善悪は基本、主観

的なもので、これも人それぞれです。…無理矢理に、善悪、白黒を決めつけようとする、気持ち的にシンドイです。シンドイことは、なるべく避けましょう。…ひょっとしたら、一見、悪と見えるような事の中に、人生のヒントが隠されているかもしれません。…善悪、白黒、を判断しないでいいのなら、判断しないでおきましょう。

その⑬

親孝行…生まれてから、小さい時に、皆んなにいっぱい振りまいた笑顔、そして親にいっぱい甘えたこと。…それだけでもう一生分の親孝行はした…とっていい！

その⑭

自分がやりたい事があるのなら、行く先の道がイバラの道に見えたとしても、その道を進んで行こう。一見、イバラのように見えた道を進んでみると、美しい花の咲くキレイで楽しい道になります。ただ、実際に進んでみないと、それはわからないし、体験することができない。
自分を信じて、自分の価値を信じて前へ進んで行こう。(エステBプラン vol.38「百尺竿頭に一歩を進む」参照。)

その⑮

アメリカで90歳以上の人に、「90年の人生を振り返って、唯一、後悔していることは何ですか？」というアンケートを取った時に、そのうちのなんと90%の人が同じ答えだったそうです。その答えとは、…「もっと冒険しておけば良かった」…だそうです。
人生は、何かにチャレンジして行動するリスクよりも、何かをやらなくて後悔するリスクの方が何百倍も大きい。

今回は、「人生を楽しむために…Ⅳ」と題しまして、①～⑮カ条をお届けしました。

益々のご発展をお祈り致します！



ZaiSapo
ザイサポ
株式会社財務サポートコンサルティング
代表取締役
片上 智英 (トモヒデ)
TEL 050-1523-1621
E-mail zaisapo55@ybb.ne.jp
HP <http://zaisapo.jp>

プロフィール
国立大学を卒業後、出版・広告関係の企業へ就職。主に営業・マーケティングを担当。その後、出版販売の会社へ転職。拠点マネージャーとして社員採用・育成指導等、拠点運営を20年余り担当。後、(株)財務サポートコンサルティングを設立、現在に至る。医療関係・美容関係・飲食関係を中心にコンサルティング実績多数。また、大手通販会社と提携し、通販システム・ノウハウ提供のコンサルティングも現在展開中。